

News Release

土壤汚染対策法の改正で拡大するビジネスチャンスへの展開

～大成基礎設計(株) 蛍光X線分析装置により土壤重金属の溶出・含有量の迅速分析法を確立～

(株)ACKグループの事業会社である大成基礎設計(株)(東京都文京区、03・5832・7193)はこのほど、環境省告示18号、19号分析(公定法)と同等の精度を確保した蛍光X線分析装置による「土壤中における重金属等多元素成分同時分析方法」(特願2009-124564)を確立しました。この分析手法の特徴は以下の通りです。

土壤汚染対策法に基づく第2種特定有害物質について現地で多元素(鉛、カドミウム、砒素)同時に公定法と同等レベルでの分析が可能。

公定法に基づき前処理した溶液中の重金属を不溶化し、生成した不溶化懸濁物をろ紙上に濃縮捕集したものを蛍光X線分析装置で測定。

使用する蛍光X線分析装置は、(株)X線技術研究所のED-05s 高感度蛍光X線検査装置で約15^{キログラム}と比較的軽量。100ボルト電源を使用。

同内容については、18日に名古屋市の名古屋国際会議場で開幕する第15回地下水・土壤汚染とその防止対策に関する研究集会でも発表されます。

(株)ACKグループでは、事業会社の技術開発を支援していますが、当技術開発にも技術開発費を投入しています。今後、弊社グループの(株)オリエンタルコンサルタンツをはじめとするグループ各社のシナジー効果を高めた営業展開を進めていく予定です。

お問い合わせ先

株式会社ACKグループ
: 03-6311-6641 FAX: 03-6311-6642
E-mail: ir-ackg@ack-g.com URL: <http://www.ack-g.com>
経営企画本部 担当 岡田